

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2025年11月7日

上場会社名 シンフォニアテクノロジー株式会社

上場取引所

東

コード番号 6507 URL <https://www.sinfo-t.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 平野 新一

問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部 総務秘書グループ長

(氏名) 谷本 泰弘

TEL 03-5473-1800

半期報告書提出予定日 2025年11月7日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	55,796	7.8	6,086	6.0	6,259	5.6	4,551	6.4
2025年3月期中間期	51,753	10.6	5,743	96.5	5,927	76.2	4,279	83.1

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 5,765百万円 (136.1%) 2025年3月期中間期 2,442百万円 (31.5%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	161.32	—
2025年3月期中間期	151.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	137,197	82,729	60.3
2025年3月期	136,467	80,129	58.7

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 82,729百万円 2025年3月期 80,129百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	115.00	115.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	120.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	125,000	4.9	16,500	4.9	16,500	3.5	11,300	6.6	400.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1 社 (社名) SINFONIA TECHNOLOGY (AMERICA)INC. 、 除外 — 社 (社名)

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(3)中間連結財務諸表に関する注記事項(連結範囲の重要な変更に関する注記)」をご覧ください。

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期中間期	29,789,122 株	2025年3月期	29,789,122 株
期末自己株式数	2026年3月期中間期	1,573,123 株	2025年3月期	1,576,839 株
期中平均株式数(中間期)	2026年3月期中間期	28,213,868 株	2025年3月期中間期	28,202,351 株

(注) 期末自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」が保有する当社株式(2026年3月期中間期 144,800株、2025年3月期 148,900株)が含まれております。
また、「株式給付信託(BBT)」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2026年3月期中間期 147,143株、2025年3月期中間期 159,529株)。

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。なお、連結業績予想についての事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は、2025年11月27日(木)にアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。決算説明会資料については、決算説明会開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(連結範囲の重要な変更に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

※ (別添資料) 2026年3月期〔2025年度〕 第2四半期(中間期) 決算補足説明資料(連結)

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2025年4月1日～2025年9月30日)における当社グループを取り巻く経営環境は、米国の関税政策などの間接的な影響により不透明感が高い状況が継続する中で、防衛力整備計画に伴う防衛関連機器の需要継続と国内電気設備工事の旺盛な需要に支えられ堅調に推移いたしました。

このような景況の下で、当社グループの当中間連結会計期間の経営成績は、受注高は769億50百万円(前年同中間期比6.4%増)、売上高につきましては557億96百万円(前年同中間期比7.8%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は60億86百万円(前年同中間期比6.0%増)、経常利益は62億59百万円(前年同中間期比5.6%増)となり、親会社株主に帰属する中間純利益は45億51百万円(前年同中間期比6.4%増)となりました。営業利益率は人材への投資等により前年同中間期と比べてわずかに低下しましたが、中間連結会計期間としては過去最高益を更新し、想定通りの実績であります。

なお、当社グループの事業構造として、公共・社会インフラ等の設備関連機器の売上が第2四半期(7～9月)及び第4四半期(1～3月)に集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

クリーン搬送システム事業は、半導体製造装置需要の回復が鈍く、受注高は122億67百万円(前年同中間期比0.4%増)となりました。

売上高は、高水準の期初受注残高を背景に132億58百万円(前年同中間期比18.1%増)となり、損益面につきましては、売上高の増加により営業利益は20億75百万円(前年同中間期比29.4%増)となりました。

モーション機器事業は、前期に航空宇宙関連機器で大口受注があった反動により減少しましたが、半導体製造装置用アクチュエータの受注が増加したことにより、受注高は331億19百万円(前年同中間期比7.1%減)となりました。

売上高は、受注残を着実にこなしていることから、222億79百万円(前年同中間期比15.1%増)となり、損益面につきましては、売上高の増加により営業利益は23億84百万円(前年同中間期比21.5%増)となりました。

パワーエレクトロニクス機器事業は、EV向けを中心とした自動車用試験装置の受注が減少したものの、合成ゴム用振動乾燥・冷却装置で大型案件を受注したことから、受注高は123億30百万円(前年同中間期比4.0%増)となりました。

売上高は、99億69百万円(前年同中間期比7.7%減)となりました。損益面につきましては、自動車用試験装置の売上高の減少により営業利益は7億12百万円(前年同中間期比34.4%減)となりました。

エンジニアリング&サービス事業は、国内電気設備工事関連で大型案件を受注したことから、受注高は192億31百万円(前年同中間期比53.2%増)となりました。

売上高は102億89百万円(前年同中間期比0.8%減)となり、損益面につきましては、売上高が減少したことにより、営業利益は10億74百万円(前年同中間期比1.8%減)となりました。

(注) 非連結子会社であったSINFONIA TECHNOLOGY (AMERICA) INC. につきましては、重要性の観点から、第1四半期連結会計期間より、連結の範囲に含めております。

なお、報告セグメントにつきましては、当社事業本部を基礎とした製品、サービス別に区分し、「クリーン搬送システム事業」に含めております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当中間連結会計期間末における総資産は1,371億97百万円となり、前連結会計年度末より7億29百万円増加いたしました。これは、主として棚卸資産が39億円、有形固定資産が33億84百万円、投資有価証券が21億40百万円それぞれ増加したこと、受取手形、売掛金及び契約資産が85億15百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債は544億67百万円となり、前連結会計年度末より18億70百万円減少いたしました。これは、主として未払法人税等が24億85百万円、支払手形及び買掛金が23億75百万円それぞれ減少したこと、流動負債その他が25億77百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は827億29百万円となり、前連結会計年度末より25億99百万円増加いたしました。これは、その他有価証券評価差額金が15億78百万円、親会社株主に帰属する中間純利益の計上等により利益剰余金が13億84百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の当社グループの事業環境は、米国における関税政策の動向やこれに伴う地政学的リスクの高まりにより、先行きは不透明な状況が継続しておりますが、当中間連結会計期間の経営成績は、総じてほぼ想定通りの実績となりました。

半導体製造装置市場に関しては、AI半導体関連の設備投資需要は堅調に推移しておりますが、市場全体として本格的な回復には至らない状況が続くと予想しております。しかし、防衛を中心とした航空宇宙分野においては、堅調な需要の継続が見込まれることに加え、人材等への積極的な投資と並行してグループ全体として収益性改善の取り組みを進めていることから、通期業績見通し達成に向けて順調に推移する見込みです。

当社グループは、中期経営計画「SINFONIA NEXT DREAM」の達成に向けて、航空宇宙分野における生産キャパシティ拡大、半導体関連分野におけるシステム製品の強化や、先端パッケージに関連した中・後工程への応用展開並びに半導体製造装置向けの新規アクチュエータの開発による領域拡大に取り組んでまいります。

当社グループの2026年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上高1,250億円、営業利益165億円、経常利益165億円、親会社株主に帰属する当期純利益113億円となる見込みであり、2025年5月13日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

(注) 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,221	9,982
受取手形、売掛金及び契約資産	41,139	32,623
商品及び製品	2,581	3,889
仕掛品	10,862	13,570
原材料及び貯蔵品	11,617	11,501
その他	716	799
貸倒引当金	△88	△39
流動資産合計	77,049	72,327
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,308	15,048
土地	15,263	15,215
その他（純額）	6,507	10,199
有形固定資産合計	37,079	40,463
無形固定資産	945	888
投資その他の資産		
投資有価証券	14,086	16,226
その他	7,373	7,356
貸倒引当金	△67	△65
投資その他の資産合計	21,392	23,516
固定資産合計	59,417	64,869
資産合計	136,467	137,197

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,302	13,926
短期借入金	770	2,070
1年内返済予定の長期借入金	3,296	3,298
未払法人税等	3,936	1,450
製品保証引当金	472	423
受注損失引当金	296	269
その他	13,221	15,798
流動負債合計	38,296	37,237
固定負債		
長期借入金	10,869	9,211
役員株式給付引当金	213	245
退職給付に係る負債	2,396	2,413
その他	4,561	5,359
固定負債合計	18,040	17,230
負債合計	56,337	54,467
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,156	10,156
資本剰余金	452	452
利益剰余金	55,733	57,118
自己株式	△1,940	△1,939
株主資本合計	64,403	65,789
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,471	9,049
繰延ヘッジ損益	-	△2
土地再評価差額金	3,863	3,863
為替換算調整勘定	1,573	1,391
退職給付に係る調整累計額	2,819	2,638
その他の包括利益累計額合計	15,726	16,940
純資産合計	80,129	82,729
負債純資産合計	136,467	137,197

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	51,753	55,796
売上原価	38,222	40,604
売上総利益	13,531	15,192
販売費及び一般管理費	7,788	9,105
営業利益	5,743	6,086
営業外収益		
受取利息及び配当金	499	253
その他	91	87
営業外収益合計	590	341
営業外費用		
支払利息	78	75
その他	328	93
営業外費用合計	406	168
経常利益	5,927	6,259
特別損失		
固定資産整理損失	156	-
特別損失合計	156	-
税金等調整前中間純利益	5,770	6,259
法人税等	1,491	1,708
中間純利益	4,279	4,551
親会社株主に帰属する中間純利益	4,279	4,551

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	4,279	4,551
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,774	1,578
繰延ヘッジ損益	16	△2
為替換算調整勘定	193	△181
退職給付に係る調整額	△271	△180
その他の包括利益合計	△1,836	1,213
中間包括利益	2,442	5,765
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,442	5,765
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結範囲の重要な変更に関する注記)

第1四半期連結会計期間より、非連結子会社であったSINFONIA TECHNOLOGY (AMERICA) INC. につきましては、重要性の観点から連結の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	クリーン 搬送 システム	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	エンジニア リング & サービス	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,223	19,357	10,804	10,368	51,753	-	51,753
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	89	726	2,293	3,110	△3,110	-
計	11,224	19,447	11,530	12,661	54,864	△3,110	51,753
セグメント利益 又は損失(△)	1,603	1,962	1,086	1,094	5,746	△3	5,743

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	クリーン 搬送 システム	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	エンジニア リング & サービス	計		
売上高							
外部顧客への売上高	13,258	22,279	9,969	10,289	55,796	-	55,796
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	90	463	2,408	2,962	△2,962	-
計	13,258	22,370	10,432	12,698	58,759	△2,962	55,796
セグメント利益 又は損失(△)	2,075	2,384	712	1,074	6,246	△159	6,086

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

2026年3月期〔2025年度〕第2四半期(中間期)決算補足説明資料(連結)

2025年11月7日
シンフォニアテクノロジー株式会社

1. 決算概要

(単位:百万円)

		2024年度 前中間連結会計期間(A)	2025年度 当中間連結会計期間(B)	前年同中間期比増減 (B)－(A)	増減率
売上高		51,753	55,796	4,042	7.8 %
営業利益	(%)	11.1%	10.9%	△0.2pt	
		5,743	6,086	343	6.0 %
経常利益	(%)	11.5%	11.2%	△0.3pt	
		5,927	6,259	332	5.6 %
親会社株主に帰属する 中間純利益	(%)	8.3%	8.2%	△0.1pt	
		4,279	4,551	272	6.4 %

2. セグメント別情報

(1) 売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2024年度 前中間連結会計期間(A)	2025年度 当中間連結会計期間(B)	前年同中間期比増減 (B)－(A)	増減率
クリーン搬送システム	売上高	11,223	13,258	2,034	18.1 %
	営業利益	1,603	2,075	471	29.4 %
モーション機器	売上高	19,357	22,279	2,922	15.1 %
	営業利益	1,962	2,384	421	21.5 %
パワーエレクトロ ニクス機器	売上高	10,804	9,969	△ 835	△ 7.7 %
	営業利益	1,086	712	△ 374	△ 34.4 %
エンジニアリング& サービス	売上高	10,368	10,289	△ 78	△ 0.8 %
	営業利益	1,094	1,074	△ 19	△ 1.8 %
調整額	売上高	－	－	－	－
	営業利益	△ 3	△ 159	△ 156	－
合計	売上高	51,753	55,796	4,042	7.8 %
	営業利益	5,743	6,086	343	6.0 %

(2) 受注高

(単位: 百万円)

	2024年度 前中間連結会計期間 (A)	2025年度 当中間連結会計期間 (B)	前年同中間期比増減 (B) - (A)	増減率
クリーン搬送システム	12,220	12,267	46	0.4 %
モーション機器	35,668	33,119	△ 2,548	△ 7.1 %
パワーエレクトロニクス機器	11,856	12,330	474	4.0 %
エンジニアリング&サービス	12,554	19,231	6,676	53.2 %
合計	72,300	76,950	4,649	6.4 %

(3) 受注残高

(単位: 百万円)

	2024年度 前中間連結会計期間 (A)	2025年度 当中間連結会計期間 (B)	前年同中間期比増減 (B) - (A)	増減率
クリーン搬送システム	6,879	6,284	△ 594	△ 8.6 %
モーション機器	57,303	74,977	17,673	30.8 %
パワーエレクトロニクス機器	32,780	34,694	1,914	5.8 %
エンジニアリング&サービス	13,646	20,125	6,479	47.5 %
合計	110,609	136,082	25,472	23.0 %

3. 海外売上高

(単位: 百万円)

	2024年度 前中間連結会計期間 (A)	2025年度 当中間連結会計期間 (B)	前年同中間期比増減 (B) - (A)	増減率
海外売上高	16,586	17,201	614	3.7 %
海外売上高比率(%)	32.0%	30.8%	△ 1.2pt	

4. キャッシュ・フロー

(単位: 百万円)

	2024年度 前中間連結会計期間 (A)	2025年度 当中間連結会計期間 (B)	前年同中間期比増減 (B) - (A)	増減率
営業キャッシュ・フロー	6,106	4,789	△ 1,316	△ 21.6 %
投資キャッシュ・フロー	△ 1,764	△ 1,797	△ 33	-
フリー・キャッシュ・フロー	4,341	2,992	△ 1,349	△ 31.1 %
財務キャッシュ・フロー	△ 5,921	△ 3,561	2,359	-
現金及び現金同等物の 中間期末残高	8,043	9,982	1,938	24.1 %

5. 設備投資、減価償却費及び研究開発費

(単位: 百万円)

	2024年度 前中間連結会計期間 (A)	2025年度 当中間連結会計期間 (B)	前年同中間期比増減 (B) - (A)	増減率
設備投資	1,620	4,941	3,320	205.0 %
減価償却費	1,480	1,517	36	2.5 %
研究開発費	1,715	1,968	253	14.8 %